

平成18年 3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成17年 8月 9日



上場会社名 横浜ゴム株式会社

コード番号 5101

(URL <http://www.yrc.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 南雲 忠信

問合せ先責任者 執行役員経理部長 藤原 英雄

TEL (03) 5400 - 4520

上場取引所 東・大・名

本社所在都道府県 東京都

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における : 有 税金費用の計算等については、一部簡便的な方法と
方法との相違の有無 採用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 平成17年3月期比 連結(新規)1社 (除外)2社

2. 平成18年3月期第1四半期業績の概況(平成17年 4月 1日 ~ 平成17年 6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	96,219	5.7	2,805	14.7	2,877	0.7	1,497	51.8
17年3月期第1四半期	91,072	7.5	3,287	11.8	2,856	34.5	986	59.3
(参考) 17年3月期	419,789		20,955		17,114		11,322	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	4.38	-
17年3月期第1四半期	2.66	-
(参考) 17年3月期	32.95	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第1四半期の当社グループを取り巻く環境は、米国経済の着実な回復、欧州での緩やかな回復に加え、アジア諸国においても引続き高い経済成長を維持しました。一方、国内経済は、個人消費、民間設備投資は順調に推移しましたが、公共投資は依然として低迷しました。

このような状況のもと、当社グループは積極的な販売活動、原価低減活動に取り組みましたが、急激な原材料価格の上昇の影響を受けました。

その結果、売上高は962億19百万円、営業利益は28億5百万円、経常利益は28億77百万円、四半期純利益は14億97百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	433,316	136,542	31.5	399.07
(参考) 17年3月期	432,717	136,312	31.5	398.24

3. 平成18年3月期通期の業績予想(平成17年 4月 1日 ~ 平成18年 3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
(連結)	百万円	百万円	百万円
中間期	195,500	1,500	12,000
通期	445,000	18,000	22,000
(単独)	百万円	百万円	百万円
中間期	133,500	5,500	3,500
通期	285,000	13,000	8,500

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年3月期中間期及び通期の業績予想につきましては、本日「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付資料)

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成17年 6月30日)		(参考) 前連結会計年度 (平成17年 3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)				
流動資産	188,398	43.5%	191,880	44.3%
固定資産	244,918	56.5%	240,837	55.7%
資産合計	433,316	100.0%	432,717	100.0%
(負債の部)				
流動負債	180,406	41.6%	185,857	43.0%
固定負債	113,060	26.1%	107,326	24.8%
負債合計	293,466	67.7%	293,183	67.8%
(少数株主持分)				
少数株主持分	3,307	0.8%	3,221	0.7%
(資本の部)				
資本合計	136,542	31.5%	136,312	31.5%
負債、少数株主持分 及び資本合計	433,316	100.0%	432,717	100.0%

2. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 自平成17年 4月 1日 至平成17年 6月30日		前第1四半期 自平成16年 4月 1日 至平成16年 6月30日	
	金額	売上比	金額	売上比
売上高	96,219	100.0%	91,072	100.0%
売上原価	66,259	68.9%	61,011	67.0%
売上総利益	29,959	31.1%	30,061	33.0%
販売費及び一般管理費	27,154	28.2%	26,773	29.4%
営業利益	2,805	2.9%	3,287	3.6%
営業外収益	926	1.0%	913	1.0%
営業外費用	854	0.9%	1,344	1.5%
経常利益	2,877	3.0%	2,856	3.1%
特別利益				
特別損失	122	0.1%	456	0.5%
税金等調整前四半期純利益	2,755	2.9%	2,400	2.6%
法人税等	1,235	1.3%	1,366	1.5%
少数株主利益	21	0.0%	47	0.0%
四半期純利益	1,497	1.6%	986	1.1%

3. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	69,931	26,287	96,219	-	96,219
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	3,662	3,670	(3,670)	-
計	69,938	29,950	99,889	(3,670)	96,219
営 業 費 用	67,074	29,982	97,057	(3,643)	93,413
営 業 利 益	2,864	(32)	2,831	(26)	2,805

前第1四半期（自平成16年4月1日 至平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	66,476	24,596	91,072	-	91,072
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	3,577	3,593	(3,593)	-
計	66,492	28,173	94,666	(3,593)	91,072
営 業 費 用	63,212	28,163	91,376	(3,590)	87,785
営 業 利 益	3,279	10	3,289	(2)	3,287

[事業の種類別セグメントの状況]

タイヤ事業は、売上高は699億31百万円、営業利益は28億64百万円となりました。

国内販売は、昨年5月に値上げを実施し、あわせて各種販売施策を展開した結果、市販用タイヤは市場地位を向上させました。また、海外事業においては、原材料価格の上昇の影響を受けましたが、北米は順調に推移しました。一方、アジアは新規生産拠点設立に伴う創業費の負担により、低調に推移しました。

M B事業は、売上高は262億87百万円、営業利益は 32百万円となりました。

M B事業は公共事業の低迷、原材料価格高騰の影響を受け収益性が悪化し、ゴルフ用品も需要低迷の影響を受け伸び悩みました。

4. 所在地別セグメント情報

当第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	74,983	17,212	4,022	96,219	-	96,219
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,836	194	1,429	10,460	(10,460)	-
計	83,820	17,406	5,452	106,679	(10,460)	96,219
営 業 費 用	81,167	16,956	5,515	103,640	(10,226)	93,413
営 業 利 益	2,652	450	(63)	3,039	(234)	2,805

前第1四半期（自平成16年4月1日 至平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	71,135	15,606	4,330	91,072	-	91,072
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,894	488	910	9,293	(9,293)	-
計	79,030	16,095	5,241	100,366	(9,293)	91,072
営 業 費 用	76,250	16,034	5,040	97,325	(9,539)	87,785
営 業 利 益	2,779	61	200	3,041	245	3,287